

事業計画

事業名	町会・自治会の活動を PR して親しみをもってもらおう事業
団体名	できる街プロジェクト
事業担当課	市民自治課

事業概要	
○松戸市町会・自治会の活動内容を調査・ヒアリングをし、PR する漫画やアニメを制作 ○制作した漫画・アニメを、市の HP や団体の HP・SNS で発信 ○これまで制作した漫画をまとめた漫画冊子を制作 ○制作・発信を行い、町会・自治会の活動に親しみを持ってもらう	
松戸市の課題	松戸市ではベッドタウンという土地柄や東松戸地区の開発などで、人口は増加傾向にあるものの、町会・自治会としては単身世帯や外国籍の方の増加、アパートの増加などで町会加入のアプローチがしにくく、結果として町会加入率が低下しています。これにより、町会活動の維持や人員不足に悩む町会・自治会も多くなっています。 加入率の低下は、地域のつながりが薄れ、災害時などの困ったときに周囲に頼れる人がいない、情報が伝わらない等の 2 次災害のおそれにもつながります。これを防ぐため、市では加入促進チラシを作成し、配布する等の取り組みが行われていますが、抜本的な解決には至っておりません。 加入率低下については、町会・自治会が何をしているのかわからないため、加入できないでいることが一つの要因として考えられます。町会・自治会の活動を周知し、親しみを持ってもらうことで加入率の低下を防ぎ、人員不足の解消につながると考えます。
事業の目的	この事業の目的は、「町会活動の認知度向上」「町会加入率の低下を防ぐこと」です。町会加入率増加のための第 1 目標として、「加入率の低下を防ぐこと」に取り組んでいきます。市民の方が町会・自治会の活動に親しみを持ち、町会・自治会の加入率向上、人員不足の解消を目的に活動します。
事業内容	1 事業内容 A. 松戸市町会・自治会 PR 内容の調査・ヒアリング →松戸市町会・自治会の情報収集を行います。町会活動についてヒアリングを行い、漫画・動画の内容を検討します。 【対象】インク(カラー6色セット)、プリンタ用紙 B. 松戸市町会・自治会 PR 漫画の制作・公開 →松戸市町会・自治会連合会公式キャラクター『まつかめ』と松戸市町会・自治会 PR キャラクター『じちまる』が登場する町会・自治会の活動をストーリー仕立てで紹介する漫画を 2 話制作します。 →制作した漫画は、市の HP や団体の HP・SNS で発信します。 【対象】漫画仕上げ代

	C. 松戸市町会・自治会 PR アニメの制作・公開 →B で制作した漫画をベースにアニメを 2 話制作します。 →制作したアニメは、市の HP や団体の HP・SNS で発信します。 【対象】 台本発注費、声優出演費、スタジオ使用料、音響機材レンタル費、BGM 制作費 D. 松戸市町会・自治会 PR 漫画冊子の制作・無料配布 →松戸市町会・自治会 PR を目的とした漫画冊子を 1 冊（3,000 部）制作します。主に松戸市転入者への無料配布を行います。 【対象】 漫画冊子仕上げ委託費、冊子印刷費 E. 宣伝・プレスリリース フライヤー、ポスターを制作し、松戸市内各所に掲示します。また、本庁舎 3 ヲ所及び 8 支所の電子モニターでプロモーション映像を放映します。 さらに、プレスリリースを行うことで、全国のより広い地域へ本事業を知ってもらい、大きな注目度を集めます。 【対象】 ポスター印刷費、フライヤー印刷費 2 スケジュール <table><tr><th>実施月</th><th>具体的な取り組み</th><th>実施体制、対象、場所など</th></tr><tr><td>4～5</td><td>A. 内容調査・ヒアリング</td><td>A. 構成員、市民自治課 周知対象：町会</td></tr><tr><td>6～11</td><td>B. PR 漫画の制作 C. PR アニメの制作 D. PR 漫画冊子の制作</td><td>B. 構成員、市民自治課、町会 C. 構成員、市民自治課、町会、声優（村田綾野、萱沼千穂他 2 名） D. 構成員、市民自治課、町会</td></tr><tr><td>12～3</td><td>B. PR 漫画の公開 C. PR アニメの公開 D. PR 漫画の無料配布 E. 宣伝・プレスリリース</td><td>B. 構成員、市民自治課 C. 構成員、市民自治課 D. 構成員、市民自治課 E. 構成員、市民自治課 周知対象：町会、市民</td></tr></table>	実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4～5	A. 内容調査・ヒアリング	A. 構成員、市民自治課 周知対象：町会	6～11	B. PR 漫画の制作 C. PR アニメの制作 D. PR 漫画冊子の制作	B. 構成員、市民自治課、町会 C. 構成員、市民自治課、町会、声優（村田綾野、萱沼千穂他 2 名） D. 構成員、市民自治課、町会	12～3	B. PR 漫画の公開 C. PR アニメの公開 D. PR 漫画の無料配布 E. 宣伝・プレスリリース	B. 構成員、市民自治課 C. 構成員、市民自治課 D. 構成員、市民自治課 E. 構成員、市民自治課 周知対象：町会、市民
実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など											
4～5	A. 内容調査・ヒアリング	A. 構成員、市民自治課 周知対象：町会											
6～11	B. PR 漫画の制作 C. PR アニメの制作 D. PR 漫画冊子の制作	B. 構成員、市民自治課、町会 C. 構成員、市民自治課、町会、声優（村田綾野、萱沼千穂他 2 名） D. 構成員、市民自治課、町会											
12～3	B. PR 漫画の公開 C. PR アニメの公開 D. PR 漫画の無料配布 E. 宣伝・プレスリリース	B. 構成員、市民自治課 C. 構成員、市民自治課 D. 構成員、市民自治課 E. 構成員、市民自治課 周知対象：町会、市民											
事業の目標	①漫画制作【制作漫画数：2 話、SNS での視聴回数：10,000 回】 ②動画制作【制作動画数：2 本、SNS での視聴回数：10,000 回】 ③無料配布用漫画冊子【1 冊（28P 程度）、制作冊数：3,000 部】 ④2024 年度の町会・自治会加入率【2020 年度と同等の加入率 67.85%】												
協働の必要性 （団体）	・団体は協働することで、町会・自治会の正確な情報を入手し、発信することが可能です。 ・市の公認であることで、情報元の信用度が高まり、市民の方も安心して情報を受け取ることができます。												

協働の必要性 (市)	松戸市で地域活動への参加に消極的な層は、主に単身世帯やアパート居住者で比較的若年層が多く、こういった年齢層に町会・自治会活動に参加していただくことで、地域活性化につながるとともに、町会・自治会で抱えている役員の高齢化や人員不足といった課題への解決にもつながります。 そのため、市では町会加入を促進すべく、若い世代が触れやすいX（旧Twitter）や市HP等を活用し町会・自治会活動周知に向けて取り組んできましたが、町会・自治会そのものへの興味を持ってもらう誘因に乏しく、町会加入率向上には至っておりません。 若い世代が興味を持ち、気軽に見てもらいやすい媒体としては、とりわけYouTube等のインターネット動画や漫画が挙げられますが、市ではそういったツールを活用する手段に乏しく、作成のノウハウのある団体と協働する必要性が高いと言えます。 また、SNS等での発信力を持つ団体と協働することで、より広く効果的に町会・自治会活動の周知を行えるため、町会加入率向上が期待できます。
事業実施の役割 分担	① 団体 ・町会・自治会PR内容の調査・ヒアリング ・脚本、漫画、アニメの作成 ・団体のYouTubeに投稿 ・SNSによるPR ② 担当課 ・効果の見込める内容、PRしたい内容のピックアップ ・市で行った町会・自治会活動についての調査をもとにヒアリングする町会・自治会を選定 ・松戸市内の町会との連携・制作物の内容の確認、修正 ・プレスリリース ・松戸市のYouTube（まっちゃんねる）に投稿 ・市HP・SNSによるPR
今後の展望	【協働事業3年目】 ・漫画とアニメの制作 ・漫画冊子（第2版）の制作 【協働事業終了後】 ・協働事業で得られた成果物を活用して市内の小学校へ漫画冊子を配布し、まずは子どもたちに町会活動に興味をもってもらい、子どもから大人へ町会の魅力を伝えることで町会の加入率維持に繋げる。 ・定期的な漫画、アニメによる町会・自治会活動の発信

事業の予算計画

【労力換算（限度額算入）】

（単位：円）

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	労力換算額 (A)	¥ 531,360	※別紙 労力換算計算書 参照

【収 入】

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 280,310	事業費の一部を団体の会計より拠出
	自己資金の合計額 (B)	¥ 280,310	
市	協働事業負担金 (C)	¥ 500,000	
合計額 (D) = (B + C)		¥ 780,310	

【支 出】

区分	科 目	予算額	積算内訳
負担金の交付対象経費	報償費	¥ 154,000	声優出演費 16,500円×2名×2回=66,000円 声優出演費 22,000円×2名×2回=88,000円
	消耗品費	¥ 6,630	インク(カラー6色セット) 5,750円×1箱=5,750円 プリンタ用紙 880円(500枚入り)=880円
	印刷製本費	¥ 387,280	ポスター印刷費 50円×200枚=10,000円 フライヤー印刷費 50円×200枚=10,000円 台本発注費 1,000円×10冊=10,000円 漫画冊子発注費 119.093円×3,000冊=357,280円
	使用料及び賃借料	¥ 110,000	スタジオ使用料 22,000円×2回=44,000円 音響機材レンタル費 33,000円×2回=66,000円
	委託料	¥ 118,000	BGM制作費 10,000円×2話=20,000円 漫画仕上げ代 24,000円×2話=48,000円 漫画冊子仕上げ委託費 50,000円×1冊=50,000円
	対象経費の合計 (E)	¥ 775,910	
(その他経費)	交通費	¥ 4,400	メンバー交通費 440円×2人×5回
	その他経費の合計額 (F)	¥ 4,400	
合計額 (G) = (E + F)		¥ 780,310	

【チェック項目】

- 1 協働事業負担金 (C) が、対象となる経費 (E) 欄の90%以内であること。
- 2 協働事業負担金 (C) が、自己資金 (B) 欄に労力換算額 (A) 欄を加えた額を超えないこと。
- 3 協働事業負担金については、50万円を上限とする。

労力換算計算書

(単位：円)

項 目		換算額	積算内訳
労力換算額	活動計画		人数×時間回数×984円
	企画打合せ（5回）	49,200 円	5 人 × 2 h × 5 回 × 984 円
	漫画冊子打合せ	147,600 円	5 人 × 2 h × 15 回 × 984 円
	脚本・漫画ラフ制作（2話）	118,080 円	1 人 × 60 h × 2 回 × 984 円
	動画制作（2話）	196,800 円	1 人 × 100 h × 2 回 × 984 円
	BGM打合せ（2話）	19,680 円	5 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
合 計 （A）		531,360 円	